



ガバナー月信

Governor's Monthly Letter

2025-2026 年度 ガバナーメッセージ 「ロータリアンからはじめましょう」

蛇口の向こう側にある命の連鎖

国際ロータリー第 2620 地区 2025-26 年度ガバナー
稲葉 雅之 (伊東西 RC)

梅の香りが爽やかに漂う春暖の頃。3 月は「水と衛生」月間です。

私たちの住む第 2620 地区は、富士山がもたらす「水の恵み」のただ中にあります。

富士山に降り注いだ雨や雪が、数十年の歳月をかけて濾過され、柿田川へと湧き出る——。この「富士の伏流水」という奇跡的な循環を、地区内のクラブが長年守り続けています。清掃活動や保全活動を通じて守られているのは、単なる風景ではありません。それは、この地に生きるすべての人々の「命の源流」そのものです。



他方、先月温暖な伊東市で起きた水道管破裂による大規模な断水。蛇口をひねっても一滴の水も出ない——その瞬間、当たり前だった日常は脆くも崩れ去りました。

そこには、享受できていたその恵みは一瞬で途絶え、不便で危険な環境に陥るといった現実や、「恵み」を受けられない人や地域に対する、想像力や配慮の欠如に気づかされるという現実がありました。

さて、ロータリーの支援の本質は、単に井戸を掘り、設備を整えることだけにとどまらず、真の役割はその先にあります。

私たちが地元で清流を守る手と、世界の水不足や不衛生に悩む地域へ差し伸べる手。これらは同じ「奉仕の心」でつながっています。

7つの重点分野を支える「土台」

ロータリーが掲げる「7つの重点分野」を眺めるとき、私は「水と衛生」こそが、すべての活動の根を支える大地であると確信しています。水が変われば、世界は連鎖するように変わり始めます。

「疾病予防と治療」と「母子の健康」：汚染された水が排除され、石鹼での手洗いが習慣化されるだけで、多くの子どもの命が救われ、感染症の蔓延を食い止めることができます。

(次ページへ続く)



(前ページより続き)

「基本的教育と識字率向上」：近くに安全な水があれば、毎日何時間もかけて水汲みをしていた少女たちは、重いバケツを捨て、教科書を手に学校へ通うことができます。

「環境」と「地域社会の経済発展」：清らかな水源を守ることは、豊かな生態系を育むと同時に、農業や観光業の基盤を支え、持続可能な地域成長を促します。

「平和構築と紛争予防」：限られた水源を奪い合う紛争は、今も世界各地で起きています。水の公平な分配は、平和の最も具体的な第一歩なのです。

つまり、私たちが「水と衛生」に取り組むことは、ロータリーが目指す理想のすべてを同時に推し進めることに他なりません。

地元の水源を守る活動を次世代に伝えること、海外の学校に衛生設備を贈るプロジェクトを支援すること、あるいは災害時の備えを自治体と確認し合うこと。その一つひとつが、富士の湧水が大海へとつながるように、大きな変化となって世界を潤します。

「当たり前」の尊さを胸に、この豊かな恵みを世界へ、未来へと繋いでまいりましょう。



追伸：

地域に紛争がなければ、現地で水道インフラ整備が進められるなど、「水と衛生」課題を改善させるために、もっとロータリークラブが活躍できるはずですね。

「紛争がない世界」へ向けて成果を生み出すために、何ができるのでしょうか。

以上



3月は水と衛生月間

3月は「水と衛生月間」です。[水と衛生 | Rotary International](#)
ロータリー財団は、各クラブの地元や海外でのプロジェクトや活動のための補助金を提供することで、世界に変化をもたらしています。

- ・一人に安全な水を提供するのに必要なコストは\$24
- ・ロータリーと USAID パートナーシップにより、質の高い衛生設備が利用できるようになったガーナの学校は110校
- ・安全な水と衛生設備をすべての人が利用できるよう、ロータリーが掲げる目標年は2030年

水と衛生のプロジェクトを成功させる立案方法をご参照ください。

[水と衛生の成功プロジェクト計画 - 実務中のサービス](#)



水と衛生

